



くらしの足を みんなで考える

第14回

全国フォーラム 2025

本フォーラムは、くらしの足の問題を解決するため、当事者、行政、研究者、バス・タクシー事業者、福祉・介護・医療従事者、NPOなど、多くの関係者が集まり、地域を超え、立場を超え、利用者・生活者の目線で本音を語り合い、それぞれの抱える課題解決のヒントを得る「気づき」の場です。

2025
10.18±19日

18日:13:30-17:45/19日:9:30-13:00

会場:横浜情報文化センター
情文ホール

参加費:3,000円

CHECK! 新会場です

交通空白の本質を見極め、
限られたリソースを有効に活かす。
地域課題に向き合う仲間と
「悩み」を共有できる、
そんなフォーラムを開催します。

18
土

オープニング
セッション

「交通空白」って何だろう

岡村 敏之氏(東洋大学) / 大井 尚司氏(大分大学)

分科会 A

「都市部の交通空白」

鬼塚 正徳氏(世田谷区福祉移動支援センター)
横浜市 都市整備局 交通企画課
相模原市 健康福祉局 地域包括ケア推進課 / 活動団体他

ポスター

19
日

事例共有

参加型くらしの足づくりの実践報告

大野 悠貴氏(弘前大学・モビリティプロモーション)

分科会 B

「交通を自分ごとに。 参加型でつくるまちの未来」

板谷 和也氏(流通経済大学)

「人材を生み出す新たなしくみを考える」

猪井 博登氏(富山大学)
岩村 龍一氏(コミタクモビリティサービス株)

白熱討論



18
土

13:30
開会

オープニングセッション 13:40-15:05

『交通空白』ってなんだろう

国もその解消に本腰を入れはじめた「交通空白」。それはどこに発現してどう対処すべき事象でしょうか。交通空白を訴える主体は誰でしょうか。都市部と過疎地の「交通空白」は同じ意味合いでしょうか。「空白」でなければそれでよいのでしょうか。何気なく語られ、時に「ソリューション」が先行するようにも感じられる「交通空白」を、交通の現場からの登壇者も交えて、「交通空白」の現状とその「解消」方策を俯瞰します。

【進 行】 岡村 敏之氏(東洋大学) / 大井 尚司氏(大分大学)

分科会 A 15:15-16:15

01 都市部の交通空白 @ホール

「交通空白」は過疎地の問題とされていますが、実際は都市部でも買い物難民が多く存在するし、駅やバス停から目的地までのラストワンマイルの移動が困難な人たちが何万人もいます。この問題を福祉分野だけでなく、交通政策として、市民が運営参加するコミバス・デマンドバスや公共ライドシェアなど新しい交通サービスと制度によって解決を図る道筋を横浜市などの事例紹介を含めて考えます。

【問 題 提 起】 鬼塚 正徳氏(世田谷区福祉移動支援センター)

【主な登壇者】 横浜市 都市整備局 交通企画課 / 相模原市 健康福祉局 地域包括ケア推進課 / 活動団体他

ポスター発表 16:15-17:45

くらしの足に関する取組みを発表し、全国からの参加者と共有する時間です。あなたの取組みをぜひ紹介してください。

ポスター募集中! 締め切り 9月30日(火)
申込先 <https://zenkokuforum.jimdofree.com/>

懇親会 18:30-20:00

19
日

13:00
開会

事例共有セッション 9:30-10:20

参加型くらしの足づくりの実践報告

神奈川県内の事例を中心にそれぞれの地域らしさあふれる事例を紹介します。

【コーディネーター】 大野 悠貴氏(弘前大学・モビリティプロモーション)

分科会 B 10:30-11:30

02 交通を自分ごとに。参加型でつくるまちの未来 @ホール

各地の公共交通が衰退し公的財源や資源に限られる中、市民の利便を単に自治体や公共交通機関に一方的に求めるだけで豊かな地域交通は実現するのだろうか? 「自分ごと」として移動問題に関心を持ち、地域ぐるみで困難を分かち合い知恵を出し合って作る「本当のコミュニティ交通」の姿とは? 立場を超えて語り合います。

【コーディネーター】 板谷 和也氏(流通経済大学)

03 人材を生み出す新たなしくみを考える @ホワイエ

人材不足にあえぐ交通業界を救う手立てはないか...そうだが、学校を創ろう! 例えばIT業界では、近年、大学・専門学校等で情報系の専門課程が次々と開設され、年に約48,000人がエンジニアとして就職しているらしい。同じようにバス・タクシー等、地域公共交通に携わる人材を輩出する教育機関を創り、若い人材が流れてくるしくみはできるのではないかな。いやいや、そんな簡単じゃないよね? でも無理だと言ったら何も変わらないよ! こんな議論を皆さんと交わしたいと思います。

【主な登壇者】 猪井 博登氏(富山大学)

【コーディネーター】 岩村 龍一氏(コミタクモビリティサービス(株))

白熱討論 11:40-12:40

参加申込の流れ

締め切り 10月14日(火)

1 フォーラムWEBサイトにアクセス
<https://zenkokuforum.jimdofree.com/>



2 申込ページ (Peatix) に
参加情報を入力し、参加
費3,000円を支払う。

3 登録したメールアドレス
へPeatixからメールが届け
ば申込み完了。

～情報保障について 情報保障が必要な方は事前にご相談ください。出来る限りの配慮をいたします。～

お問合せ先

くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会事務局
〒112-8606東京都文京区白山5-28-20 東洋大学 岡村敏之研究室内

✉ kurashinoashi.forum@gmail.com
🌐 <https://zenkokuforum.jimdofree.com/>